




木曽林務課だより 2月号


暦の上では立春の2月ですが、寒さは本格さを増しています。
さて、今月号は1月16日に長野県庁講堂で表彰式が開催された
「平成29年度長野県ふるさと森林づくり賞及び林業関係ポスターコンクール」
についてご紹介します。


 ふるさとの森林づくり賞は、「長野県ふるさとの森林づくり条例」の基本理念に基づき、長野県の森林・林業の振興に貢献され、優れた実績をあげられた方に贈られる賞です。本年度は、木曽地域から3名の方が受賞されました。受賞者の氏名、功績等は以下のとおりです。

賞名	受賞者名	功績事項
信州の木利用 推進の部 長野県知事賞	おぐら ひろき 小椋 浩喜 (南木曽町)	同氏は、国の伝統工芸品に認定されている南木曽ろくろ細工に昭和58年から従事し、平成14年には日本の伝統工芸士として認定されています。キサゲを使った微妙な曲がりやバランスの表現を得意とし、サラダボール・こね鉢などの製品を主とした製作活動を継続されています。 また近年は、従来の商品に加え、新規商品の開発や海外デザイナーとのコラボレーションも進め、ろくろ細工の技術を活かした木製スピーカーの製作にも取り組まれています。 伝統的な技術を活かした新たな県産材製品の開発などにより、県産材の更なる利用拡大が期待されます。
森林環境教育 推進の部 長野県緑の 基金理事長賞	きみどり かい 木実鳥の会 (木曽町)	同団体は、木曽地域の林業に関係する女性の組織として、地域の森林・林業の活性化を図ることを目的に、長きに亘り活動を続けてこられました。 女性会員自ら、樹木の植栽や伐採など森林・林業に関する研修会や視察などを行っており、確かな技術や知識に裏打ちされた指導を、地域の植樹祭やみどりの少年団交流集会など様々な地域活動の場において実践されています。 そうした地域の森林・林業活動への貢献が森林環境教育の推進に大きく寄与しています。



[次ページへつづく⇒](#)


賞名	受賞者名	功績事項
<p>長野県森林づくり県民税活用の部 長野県木材協同組合連合会理事長賞</p> 	<p>うぶゆおけ産湯桶で ウッドファースト きょうぎかい協議会 (南木曽町)</p>	<p>同団体は、「信州の木活用モデル地域支援事業」を活用し、木曽のサワラを使用した産湯桶「うぶっ湯桶」を開発され、販売しています。「うぶっ湯桶」を使い、産まれた時から木と親しむ機会を得た赤ちゃんは、木材の持つ保湿性・肌触り・香りなどの良さを身近に感じることができ、木がある暮らしを愛する「ウッドファースト」な感性を持ち合わせることが期待されます。</p> <p>また、「うぶっ湯桶」は、ウッドデザイン賞2017においてハートフルデザイン部門奨励賞を受賞するなど、高く評価されています。</p>

 林業関係ポスターコンクールでは、本年度木曽地域から国土緑化・育樹運動ポスターの部に55点、野鳥愛護ポスターの部に40点の計95点の応募があり、優秀作品2点が、県で入選しました。併せて、木曽地域振興局では、木曽郡林業関係ポスターコンクールとして、入選作品9点を以下のとおり選出しました。

県入選作品2点及び郡入選作品9点は、2月19日（月）から23日（金）までの1週間、木曽合同庁舎1階ロビーに展示されます。

県コンクール受賞者

【国土緑化・育樹運動ポスターの部】

 長野県緑の基金理事長賞



松原 百花
木曽青峰高等学校2年



越取 千夏
日義中学校2年

木曽郡林業関係ポスターコンクール受賞者

【国土緑化・育樹運動ポスターの部】

🌸 木曽地域振興局長賞



井領 真由
上松小学校 5年

🌸 木曽山林協会会長賞



上洞 千和
上松小学校 5年

🌸 木曽郡緑化推進委員会会長賞



三沢 彩乃
上松小学校 5年

🌸 木曽地域振興局長賞



下村 荘志
日義中学校 1年

🌸 木曽山林協会会長賞



千村 花凜
開田中学校 3年

🌸 木曽郡緑化推進委員会会長賞



吉村 遥
開田中学校 1年

【野鳥愛護ポスターの部】

🌸 木曽地域振興局長賞



神山 耕輔
木曽町中学校 2年

🌸 木曽山林協会会長賞



奥谷 さくら
木曽町中学校 2年

🌸 木曽郡緑化推進委員会会長賞



小松 由依
上松中学校 2年